

2020年7月28日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区虎ノ門二丁目10番1号
CRE ロジスティクスファンド投資法人
代表者名 執行役員 伊藤 毅
(コード番号 3487)

資産運用会社名
CRE リートアドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 毅
問合せ先 企画部長 戸田 裕久
TEL:03-5575-3600

国内不動産信託受益権の一部譲渡に関するお知らせ

CRE ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の資産運用会社であるCRE リートアドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日、下記の資産に係る信託受益権の一部を譲渡することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 譲渡の概要

- (1) 譲渡予定資産の名称：ロジスクエア鳥栖（土地の一部）
- (2) 譲渡予定面積：1,079.18 m²（譲渡前敷地面積 15,777.89 m²の約 6.8%）
- (3) 譲渡予定価格（注1）：57 百万円
- (4) 帳簿価額（注2）：56 百万円
- (5) 譲渡損益（注3）：0 百万円
- (6) 譲渡予定先：国
- (7) 媒介の有無：なし
- (8) 譲渡決定日：2020年7月28日
- (9) 契約締結予定日：2020年8月
- (10) 譲渡予定日：2020年8月
- (11) 決済方法：所有権移転及び信託抹消登記申請後に70%、明け渡し完了後に30%の金額を受領

（注1）「譲渡予定価格」は、譲渡資産に係る売買契約書に記載された売買代金を記載しています。なお、売買代金には、消費税及び地方消費税並びに取得に要する諸費用は含まず、百万円未満を切り捨てて記載しています。以下同じです。

（注2）「帳簿価額」は、2020年6月期末日時点の金額を、百万円未満を切り捨てて記載しています。

（注3）「譲渡損益」は、譲渡予定価格から帳簿価額を控除して算出した見込額を、百万円未満を切り捨てて記載しています。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の国内不動産信託受益権の一部譲渡に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

2. 譲渡の理由

本投資法人は、ロジスクエア鳥栖の前面道路である国道3号線の拡幅事業に基づく道路用地として取得を要請されたロジスクエア鳥栖の東側敷地について、国との間で売買条件の協議が調ったことから譲渡を決定しました。

なお、譲渡後も建築基準法に定められた容積率、建蔽率、道路斜線制限等の遵法性に問題がないことを確認しています。

3. 譲渡予定資産の内容

物件番号	ロジスクエア鳥栖	用途		物流関連施設
O-1				
特定資産の概要				
特定資産の種類	信託受益権	信託受益権 の概要	信託受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
譲渡予定価格	57,088,622円		信託期間満了日	2038年3月31日
土地	所在地	佐賀県鳥栖市曾根崎町字落合975番1		
	譲渡予定面積	1,079.18㎡（譲渡前敷地面積15,777.89㎡の約6.8%）		
	用途地域	準工業地域		
	建蔽率／容積率	60%（注）／200%		
	所有形態	所有権		

（注）建蔽率は、本来60%ですが、角地緩和の適用により70%となっています。

4. 譲渡予定先の概要

- （1）譲渡予定先の名称：国
- （2）本投資法人・本資産運用会社との関係：特別な利害関係にある者に該当しません。

5. 今後の見通し

本件による影響は軽微であり、2020年6月29日付「2020年12月期の運用状況の予想の修正及び2021年6月期の運用状況の予想に関するお知らせ」にて公表した2020年12月期及び2021年6月期の運用状況の予想に変更はありません。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://cre-reit.co.jp/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の国内不動産信託受益権の一部譲渡に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。